

第1号様式

市民との意見交換会・報告書

開催地区：城西地区	開催日時：令和6年5月9日（木）	18時00分 ～ 19時45分
担当班：第4班（出席議員）譲矢隆、大島智子、小畑匠、古川雄一、横山淳、石田典男		
開催場所：城西コミュニティセンター		
参加人数：男性 14名、女性 2名、合計 16名（うち班外議員 0名）（他自治体等傍聴者 0名）		
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など 1. 意見交換の総括 (1) 議会報告、市政全般についての総括 ① 2月定例会議について 特になし。 ② 市政全般について（市のまちづくりに向けた課題） ・学校給食費について、郡山市では無料なのに会津若松市は無料にならないのは何故か。 ・ごみ焼却炉周辺の雨水対策。 ・ごみ焼却炉建設は他地域に次は建設すべき。煙突の掃除で塵灰が野菜に降りかかる。市で責任取れるのか。 ・家が壊れなければ避難所はいらない。ローコストの耐震に向けた助成や補助金をしてほしい。 ・つながりづくりポイント事業を止めて老人会のお金に回してほしい。 ・若者が住み続けるために企業誘致し、働く場を増やしたり楽しめる場の整備をスピード感を持って対応すべき。 ・特殊詐欺、オレオレ詐欺対策で非通知電話を受けない対策を進めるべき。 (2) 地区別テーマについての総括 ① 地区別テーマ「城西地区の地域福祉について」 ・地区社会福祉協議会代表より、地域での取組の紹介があった。城西地区では老人の介護予防が進んでいる。サロンやいきいき百歳体操の立ち上げができた。こうした場が日常の悩みを話す場となっている。関わりを持つためにも地域でごみ出しや除雪のボランティアも進めている。 ・災害はいつ起こるか分からないので避難訓練をしたい。 ② テーマ設定の理由、背景 ・民間、世代間の関わりを持ち、子どもからお年寄りまで、地域で見守っていく。 ③ 主な地域課題 ・老人会、サロン等での男性の参加が少ない。囲碁や将棋なども検討しながら男性参加を促していきたい。 ・防災の意識がまだ低いように思う。いつ起こるか分からない事なので避難訓練をして意識向上したい。 ・ボランティアに携わる人を増やしていきたい。		

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
学校給食費の無償化について、郡山市は2年前から小中学校の給食費が無償化になっている。室井市長は選挙公約で無償化にすると述べていたが、会津若松市は無償化になっていない。 議会では無償化の陳情が賛成多数で可決しているが、実現していない。なぜできないのか。(議会でも反対した議員は一人ずつ反対の理由を説明してもらいたい)	今日は議会として来ているので、議員個人の意見は発言しないこととしている。無償化はしていないが食材費の高騰に対して、保護者の負担が増えないように市で補助している。一般質問で無償化の提言はしているが、当局からの提案はない。	○	①		学校給食
人口減少対策について、若者が減っているので、方策を考えるべきだ。また、もっとスピード感をもってやるべきだ。 25年後には会津若松市は消滅可能性自治体に入っている。今から対策が必要だ。	若い人の雇用創出のために、新しい工業団地を整備するなど、各種の対策を講じている。完成して企業誘致をすると、500人の雇用が生まれる。移住対策については、去年は91人、41世帯が移住してきた。今後も移住・定住をはじめ、子育て支援を求めていく。	○	①		行政
竹田病院から西に伸びる道路を早く開通してもらいたい。	藤室鍛冶屋敷線については、市で整備を進めているが、本町から幕の内に向かう道路は県道(会津若松三島線)なので、市としても県に要望している。	○	①		道路
環境センターでゴミ焼却施設の建設が進んでいるが、進捗状況はどうか。 廃棄物対策課が現在の環境センターから移動になると聞いたが、ゴミを捨てに行った時に誰もいないと困るのではないかな。 焼却施設の建て替えは30年ぶりである。完成した後、また30年後に建て替えとなった場合は、会津若松市以外の町村に建ててもらいたい。 焼却施設から出る余熱を利用する気はないのか、発電して売電するべきだ。	ゴミ焼却施設建設の進捗は24.2%になっている。令和8年中の完成に向けて進んでいる。余熱の再利用について、売電の予定で進んでいる。場所の問題は会津若松地方広域市町村圏整備組合の問題なので、広域圏で話をする。	○	①		環境

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
企業誘致は商工会議所が許可を出すのか、市の許可が必要なのか。商工会議所が反対したので企業誘致ができなかった。企業誘致をしなければ人口は増えない。観光客は七日町だけに人が来ている。	企業誘致について特に許可は必要ない。	○	①		企業誘致
市政だよりに付いている市長への手紙を何度か出したが、いつも「良い考えですね。」しか返事がない。あれでは意味がない。	ご意見として伺う。	○	②		行政
特殊詐欺、オレオレ詐欺はほとんどが電話でくる。4分の3は電話で、4分の1は転送である。非通知の電話を最初から止めるシステムがある。70歳以上は無料で設定できるものがあるので、町内会でもこれから進めていくが、市でもそれを推進してほしい。未然防止ができる。	市の事務事業ではないが、伺っておく。	○	②		防犯・安全

○ 地区別テーマでの意見交換について → 城西地区の地域福祉について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
昨年、城西地区の地区社会福祉協議会「城西ふれあいネットワーク」ができた。活動は、つながりづくりポイント事業、地域サロン、百歳体操、悩み事話し合い等を行っている。また、花壇の整備やごみ出しのほか、冬は除雪作業などのボランティア活動も行っている。 課題としては、男性の参加が少ない、防災組織が進まない、避難訓練を実施したい、世代間交流をしたいなどがある。	地区の活動に期待する。	○	②	
防災計画について、防災計画は何年ごとに更新しているのか。 避難場所を防災マップに表示しているのか。また、避難場所での消防団の活用を考えているのか。	防災計画は今年の2月に改訂された。更新については何年ごとという決まりはない。国の国土強靱化計画により防災計画変更の指示がある。防災計画の周知については、計画の全世帯への配布はしていないが、概要版とマップを配布している。消防団の活用については、災害対策本部からの指示があるが、その時の状況による。市は多くの企業と災害協定を結んでいる。議会としては、これまで災害があった自治体を視察して、当時の対応や防災対策を調査研究している。	○	①	
水害の対応について、水路の拡幅と整備は。	議論して市当局に提言している。	○	①	
地震について、耐震改修を進めるべきではないのか。	公共施設については耐震改修はほぼ終了している。	○	①	

○ 地区別テーマでの意見交換について → 城西地区の地域福祉について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
つながりづくりポイント事業の予算はいくらなのか。余った分はサロンなどの他の事業に回せないか。	近年のつながりづくりポイント事業の当初予算は、令和6年度5千192万6,000円。令和5年度4千658万6,000円。令和4年度4千148万6,000円となっている。 つながりづくりポイント事業については、見直しが必要なことは当局に伝えてある。	○	①	
社会福祉協議会のサロンを増やしてもいいのではないか	サロンは1町内に1つとなったことは問題と認識しているので、議論していきたい。	○	①	